

不適合情報

2024年7月8日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	燃料チャンネルボックス着脱機(B)の動作確認において、可動台が昇降しないことを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2024/07/01	
2	2号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋付属棟地下5階(管理区域)高電導度廃液系貯留水ポンプ室感知器の動作を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/03	
3	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)空気だめ(自動用)の圧力が低下していることを確認した。始動電磁弁または停止電磁弁からの圧縮空気の漏えいと推定。当該電磁弁を点検・修理。なお、空気の漏えいは微量で、コンプレッサによる圧力確保に問題ないため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/07/02	
4	3号機	中央制御室防災盤に、タービン建屋地下1階(管理区域)2/3号機連絡通路煙感知器の動作を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/04	
5	4号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋地下中4階(管理区域)原子炉冷却材浄化系パルプ室の感知器異常警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/03	
6	6号機	放射性廃棄物処理建屋3階(非管理区域)給気処理装置内の床排水口に、水溜まりを確認した。排水口内にゴミが付着し閉塞していることを確認。当該排水口を清掃。	2024/07/02	
7	6号機	中央制御室において、タービン補機冷却水系熱交換器の出口冷却水温度/出口海水温度の記録計が、印字されずに停止することを確認した。経年劣化による動作不良と推定。当該記録計を交換。	2024/07/04	
8	7号機	電解鉄イオン注入設備において、原子炉補機冷却海水系(C)注入流量計指示値が、調節弁を閉しても変動しないことを確認した。流量計の不具合と推定。当該流量計を点検・修理。	2024/07/01	